

全海運が海上安全祈願祭参列 海事関係団体合同 金毘羅宮で7月15日

全国海運組合連合会は7月15日、『海の月間』行事の一環として、第46回『海事産業発展並びに海上安全祈願祭』を香川県・琴平町の金毘羅宮で執り行なった。

海上安全祈願祭は毎年7月の『海の日』頃を開催されており、全海運は日本財団、日本船主協会、日本内航海運組合総連合会、などの海事関係団体とともに合同で協賛し参列している。全海運からは小比加恒久会長、高木信男専務理事、中島繁理事・事務局長代理が拝礼。祭式終了後は琴平グランドホテルで直会が開催された。

海上安全祈願祭の参加団体等は次の通り。(順不同)

祈願主代表 琴平海洋会館

協賛 日本財団、日本海事センター、日本海事広報協会、日本船主協会、日本造船工業会、日本旅客船協会、日本港運協会、日本倉庫協会、大日本水産会、日本海難防止協会、四国海事広報協会、四国船舶電装協議会、全日本海員組合、全国海運組合連合会、日本内航海運組合総連合会、日本海事新聞社、四国新聞社、西日本放送、山陽放送、瀬戸内海放送、テレビせとうち、岡山放送、香川県観光協会、琴平町